


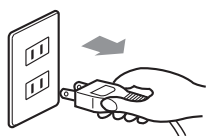


9 消耗部品の交換方法

日々作業を安定して能率的に行うために、作業前・作業後のメンテナンス・早い時期の消耗部品の交換をお勧め致します。

以下の「消耗部品の交換方法」をよくお読みいただき、正しく作業を行ってください。

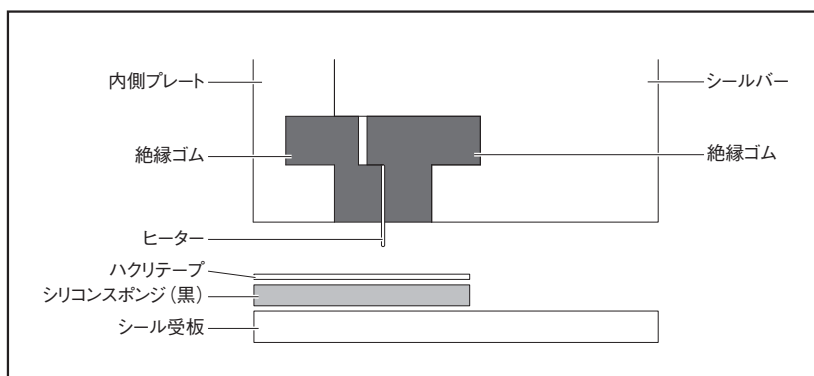
-  **警告** 消耗部品の交換やメンテナンスの時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。電源プラグを差し込んだまま作業を行うと感電する危険性があります。
-  **警告** 取扱説明書に記載されている以外の間違った方法で交換すると機械が正常に働かないばかりか、感電や火傷をする危険性があります。
-  **警告** 消耗部品は必ず弊社指定の部品をご使用ください。指定外の部品を使用されると製品の性能が正しく発揮できないだけでなく、故障の原因にもなります。



必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態で作業を行ってください。

シール部の構造

シール部は下イラストの部品から構成されていますので部品の交換の時は順番を間違えないように正しく取り付けてください。



消耗部品の販売について

消耗部品は長時間の使用で損傷し、シール状態が悪くなっていきます。傷んだ部品を続けて使用すると故障の原因となりますので予備品を手元に置かれて、適時交換してください。

消耗品の販売単位につきましては「13 消耗部品一覧」に掲載しておりますので、ご注文の際にご活用ください。

9-1 ハクリテープの交換

【交換する所】シール機本体のシール受板部

【必要な工具】はさみ

【交換の目安】溶断シールがうまくできない
シールが汚い等

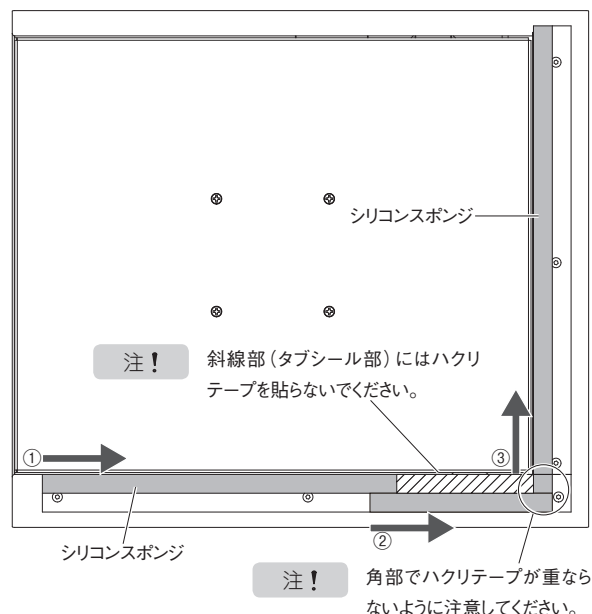
※ハクリテープは単品販売しています。

- 1 傷んだハクリテープを剥がし、残った粘着のりをよく取り除いてください。

注意 粘着のりが残っている上にハクリテープを貼ると、シール面が均一にならないため、シール性能に悪影響を起こします。

注意 シリコンスポンジを傷めないようにゆっくりと剥がしてください。

- 2 新しいハクリテープを右イラストを参考にして①②③の順で貼り付けてください。この時、次の内容に注意して貼り付けてください。
 - ・シリコンスポンジの形状に合わせて貼り付けてください。
 - ・タブシール部にハクリテープを貼らないでください。
 - ・角部でハクリテープが重ならないように気をつけてください。
 - ・空気が入らないように慎重に貼り付けてください。



9-2 シリコンスポンジ (黒) の交換

【交換する所】シール機本体のシール受板部

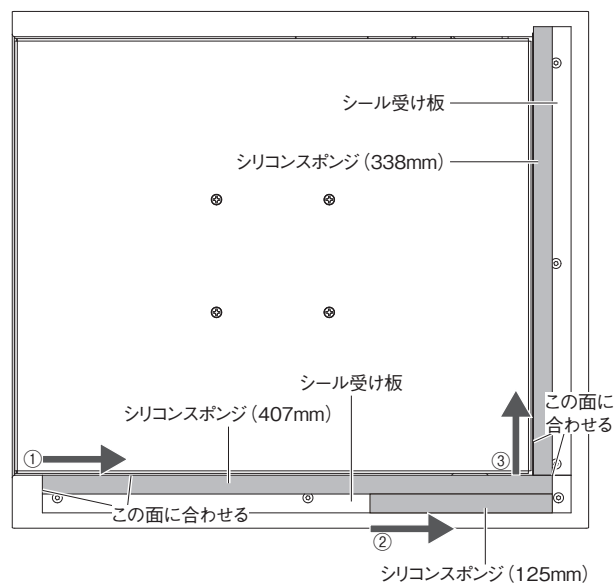
【必要な工具】アルコール (エタノール)

【交換の目安】溶断シールがうまくできない
シールが汚い等

※シリコンスポンジ (黒) は単品販売しています。

- 1 シリコンスポンジをシール受板から取り外し、アルコール (エタノール) で残った粘着のりをよく取り除いてください。
- 2 新しいシリコンスポンジを右イラストを参考にして①②③の順で、元あった位置に丁寧に貼り付けてください。それぞれの長さが異なるため、右イラストの通り、長さを合わせて貼り付けてください。
- 3 「9-1 ハクリテープの交換」を参照し、シリコンスポンジにハクリテープを貼り付けてください。

注意 レバーを下ろしたときにシリコンスポンジにヒーターが接触するように位置を合わせてください。位置がずれるとシールできなくなります。



9-3 プリントテープの交換

【交換する所】シール機本体のシール受板部

【必要な工具】アルコール（エタノール）

【交換の目安】溶断シールがうまくできない
シールが汚い等

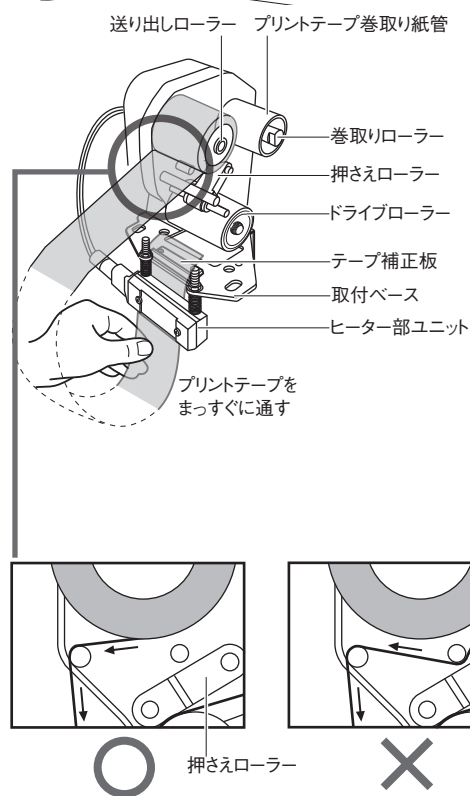
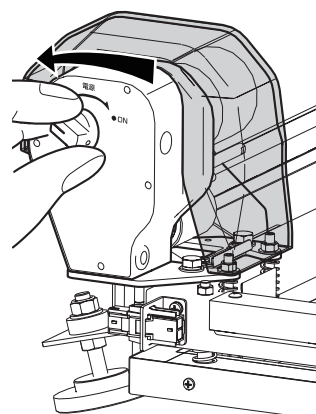
※プリントテープは単品販売しています。

- 1 プリントテープカバーを外してください。
- 2 電源ツマミを左に回して OFF 状態にすると押さえローラーとドライブローラーの間に隙間ができます。

- 3 プリントテープ巻取り紙管に巻取った古いプリントテープはプリントテープ巻取り紙管ごと取り外し、送り出しローラーにあるプリントテープ巻取り紙管は新しいプリントテープの巻取り紙管としてお使いください。

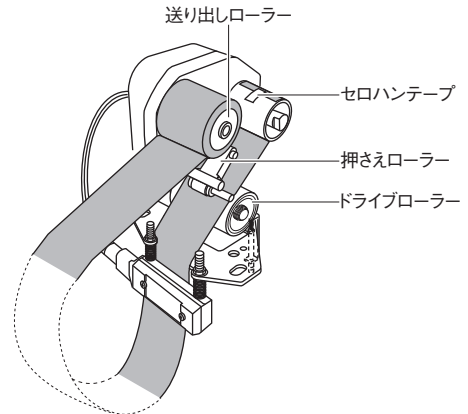
MEMO 購入していただいた時には、プリントテープ巻取り紙管は巻取りローラーに装着しています。

- 4 プリントテープを送り出しローラーにセットします。
- 5 プリントテープの端をヒーター部ユニットと取付ベースの隙間に通します。プリントテープの光沢がある面がヒーターに当たるようにセットしてください。

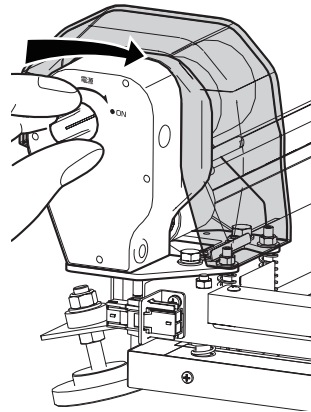


注! 必ずプリントテープがこの部品の上を通るように取り付けてください。

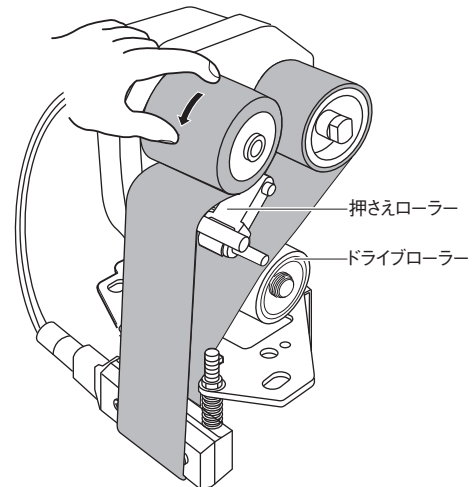
- 6 プリントテープをドライブローラーと押さえローラーの隙間にまっすぐ通して、プリントテープの先端をセロハンテープなどでプリントテープ巻取り紙管に貼り付けてください。



- 7 電源ツマミを右に回すと電源が ON になり、プリントテープが押さえローラーとドライブローラーに挟まれ固定されます。



- 8 プリントテープのたるみを手でプリントテープを回して取ってください。
- 9 プリントテープカバーを取り付けてください。



9-4 センタードライテープの交換

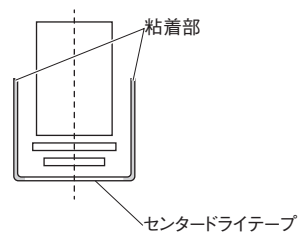
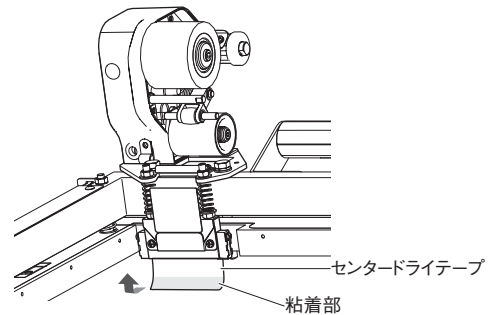
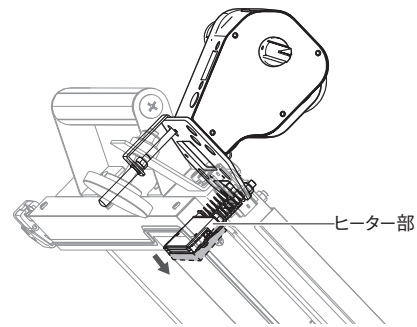
【交換する所】タブシールユニットのヒーター部

【交換の目安】センタードライテープが破れた、焦げた、
タブシールが汚い等

※センタードライテープは単品販売しています。

- 1 タブシールユニットのヒーター部を右図のように開いて、傷んだセンタードライテープをはがしてください。
- 2 新しいセンタードライテープの粘着のりが付いている片側を手前側に貼り付けてから奥側を貼り付けてください。

注! 貼り替え時の注意：センタードライテープの中心にヒーターが位置するようにセンタードライテープの両サイドを貼り付けてください。センタードライテープにシワがある状態で貼り付けるとシールにもシワ模様が出てしまいます。



9-5 ヒーターの交換 (L 型溶断シール)

【交換する所】L型溶断シール部のヒーター

【必要な工具】オフセットドライバー

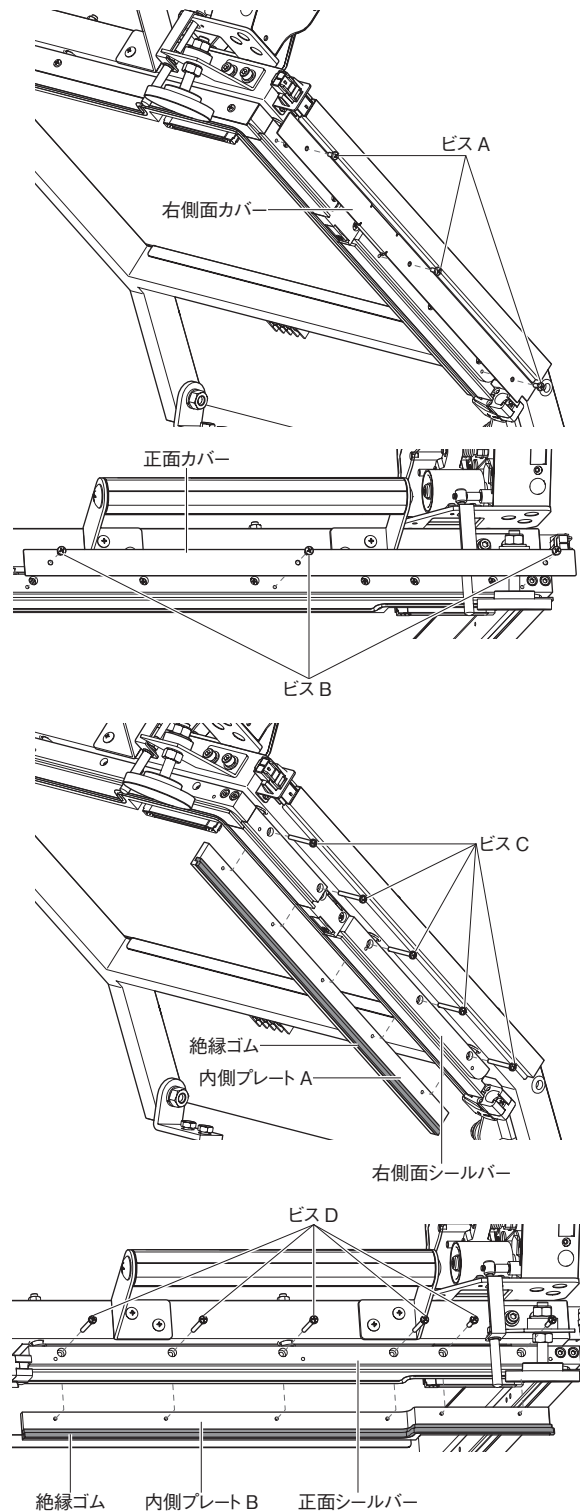
【交換の目安】ヒーターが切れた、溶断シールがうまくできない、シールが汚い等

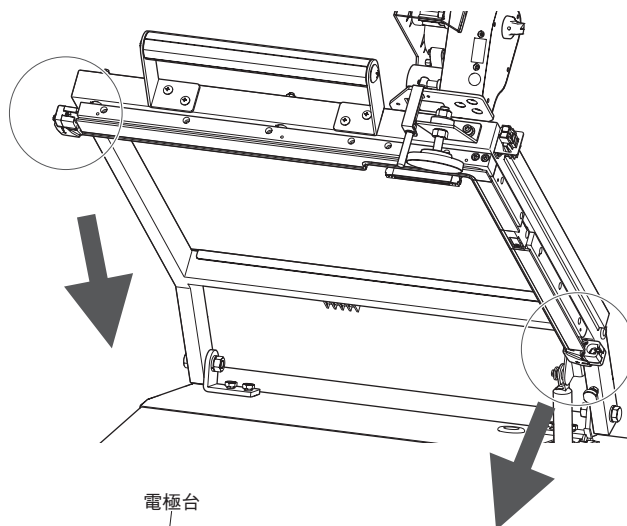
※L型ヒーターは単品販売しています。

■ヒーターの取り外し方

- 1 ビス A (3 本) を取り外し、右側面カバーを取り外します。
- 2 ビス B (3 本) を取り外し、正面カバーを取り外します。
- 3 ビス C (5 本) を取り外し、内側プレート A を取り外します。
- 4 ビス D (5 本) を取り外し、内側プレート B を取り外します。

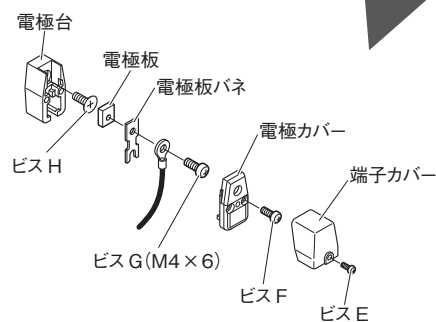
注意 内側プレートを外す際に絶縁ゴムがヒーターにくっついて内側プレートから外れる場合があります。その場合はプレートの溝に絶縁ゴムを取り付けてください。「9-5 ヒーター交換>>>■絶縁ゴムが外れた場合」を参照してください。





ヒーターを取り付けている電極は、右イラストのような部品構成になっています。

- 5 ビス E を緩めて端子カバーを取り外します。
- 6 ビス F を緩めてヒーターが引っ張られていない状態にします。
(電極カバーを外さないでください。)
- 7 ビス G を緩めるとヒーターを取り外すことができます。



警告 ビス G を紛失した場合、M4×6より長いビスを代用しないでください。指定サイズより長いビスを使用すると電極台を固定しているビス H と接触してショートする危険性があります。

警告 ヒーターが絶縁ゴムに密着して外しにくい場合があります。絶縁ゴムが傷まないように慎重に外してください。損傷するとヒーターとシールバーが接触しショートする危険があります。

■ヒーターの取り付け方

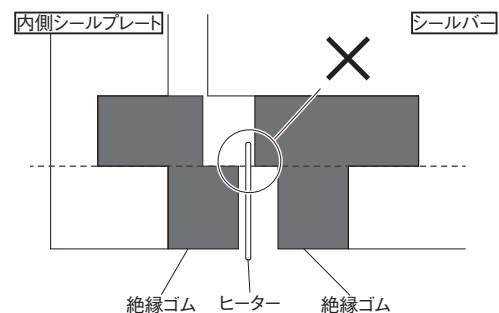
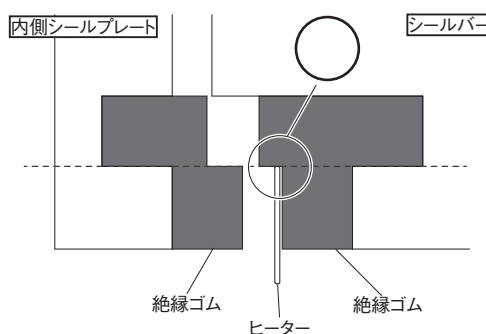
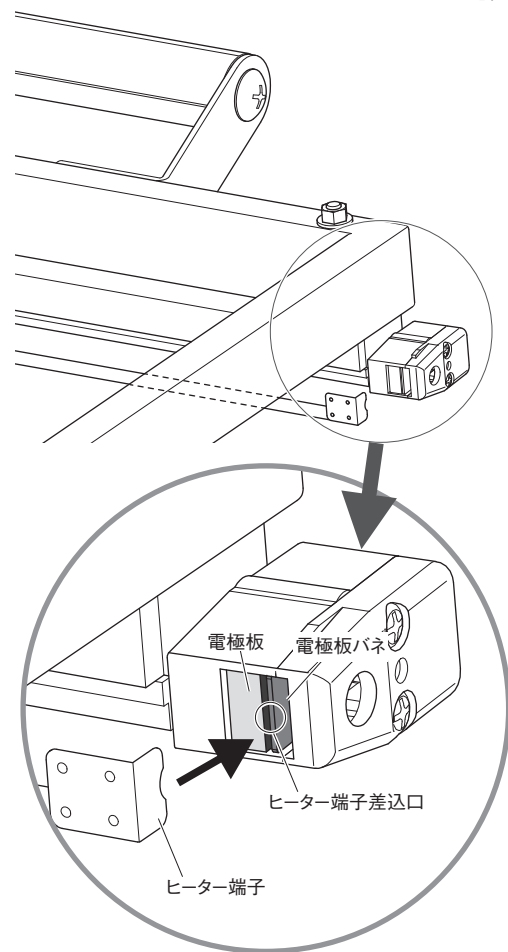
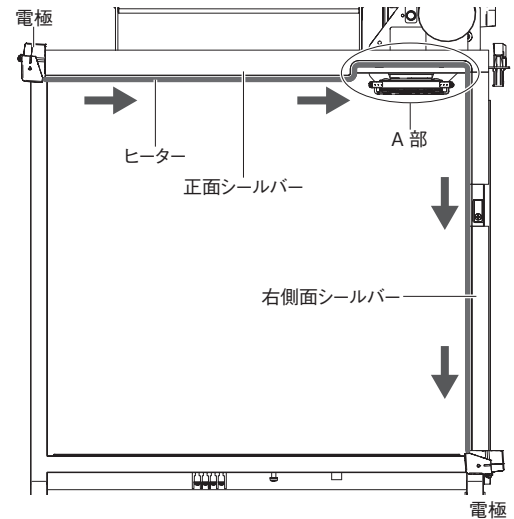
- 8 正面シールバーの電極にヒーターをセットします。電極板と電極板バネの間にヒーター端子を差し込み、電極からヒーターが浮かないように押さえたままビス G を締めつけて固定します。(ヒーター端子の向きに注意してください)
- 9 ヒーターを少し引っ張りながら正面シールバーの絶縁ゴムに沿わせてください。A 部は形状に合わせてヒーターを折り曲げて沿わせてください。
- 10 4 で取り外した内側プレート B を取り付けます。
- 11 次に右側面シールバーにも同様に絶縁ゴムの形状に合わせてヒーターを沿わせ、8 の要領で電極にヒーターをセットしてください。
- 12 3 で取り外した内側プレート A を取り付けてください。

注意 このときにシールバーの絶縁ゴムが正しくセットされているか、十分確認してヒーターを取り付けてください。

- 13 1、2 で取り外した右側面カバー、正面カバーを取り付けてください。

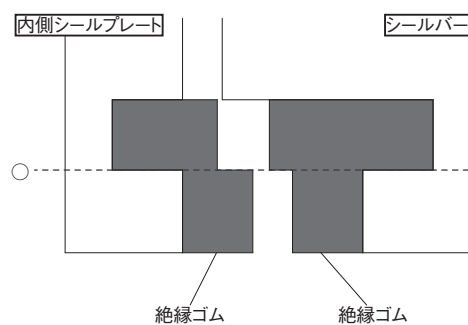
注意 ヒーター交換時は絶縁ゴム(黒色)の損傷状態も確認し、必要に応じて交換してください。著しく損傷している場合、ヒーターとシールバーが接触し、ショートする危険性があります。

注意 絶縁ゴムの段差より上にヒーターが飛び出さないように注意してください。

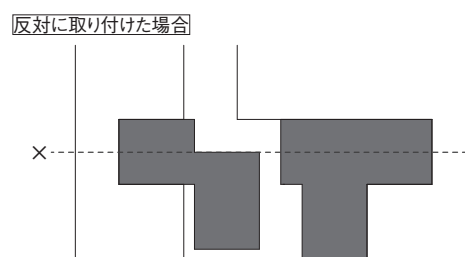


■絶縁ゴムが外れた場合

絶縁ゴムの向きに注意して、右イラストを参考にして取り付けてください。



注! 絶縁ゴムを反対に取り付けないように注意してください。



9-6 ヒーターの交換 (タブシールユニット)

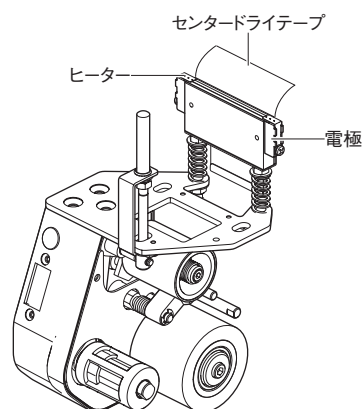
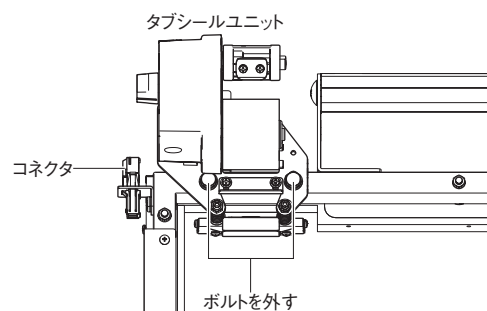
【交換する所】タブシール部のヒーター部

【必要な工具】スパナ、プラスドライバー、はさみ

【交換の目安】ヒーターが切れた、タブシールに凹凸が発生した、シールが汚い等

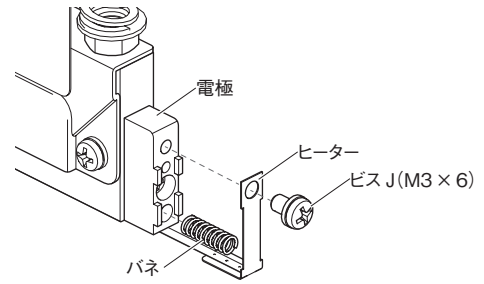
※タブヒーターは単品販売しています。

- 1 ヒーター線のコネクタを外します。
- 2 スパナでボルト (2箇所) を外し、タブシールユニットをレバーから取り外します。
- 3 プリントテープを外します。
※緩めるだけでも作業は可能ですが、その際にプリントテープが傷まないように注意してください。
- 4 センタードライテープをはがして、ヒーターが見える状態にします。

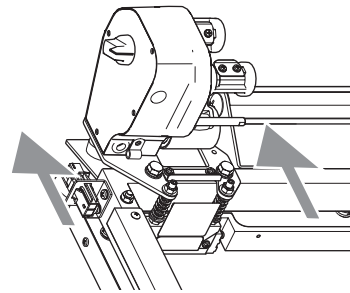


ヒーターを取り付けている電極は、右イラストのような部品構成になっています。

- 警告** ⚠️ ビスJを紛失した場合、M3×6より長いビスを代用しないでください。指定サイズより長いビスを使用するとシールバーと接触してショートする危険性があります。
- 注意** ⚠️ ビスを外す際に内部のバネがなくならないように注意してください。
- 注意** ⚠️ ヒーター交換時はシールバーのガラステープ、サーコンシートの損傷状態も確認し、必要に応じて交換してください。損傷が激しい場合、ヒーターとシールバーが接触し、ショートする危険性があります。



- 5 ヒーター端子のビスを外して、傷んだヒーターを取り外します。
- 6 新しいヒーターを取り付け、センタードライテープを貼りつけます。
- 7 プリントテープを元の位置に戻し、タブシールユニットを外したときと逆の要領で取り付けます。
※タブシールユニットを手前側に寄せて取り付けてください。



9-7 ガラステープ、サーコンシートの交換

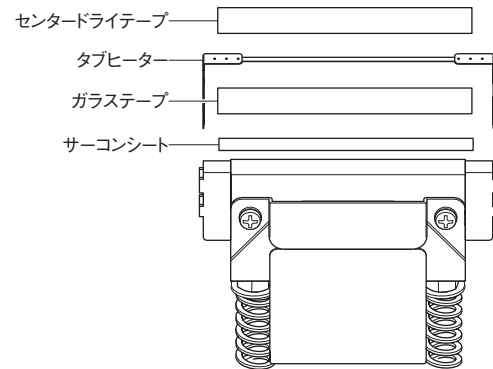
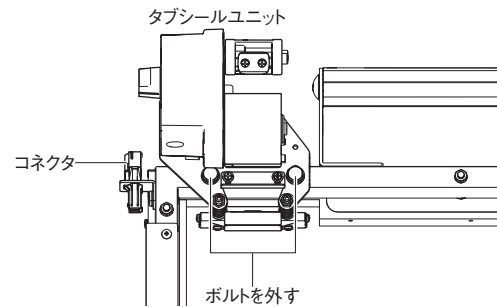
【交換する所】タブシールユニットのヒーター部

【必要な工具】スパナ、プラスドライバー、はさみ

【交換の目安】ヒーターが切れた、タブシールに凹凸が発生した、シールが汚い等

※ガラステープ、サーコンシートは単品販売しています。

- 1 ヒーター線のコネクタを外します。
- 2 スパナでボルト (2箇所) を外し、タブシールユニットをレバーから取り外します。
- 3 「9-3 プリントテープの交換」を参照して、プリントテープを外します。
※緩めるだけでも作業は可能ですが、その際にプリントテープが傷まないように注意してください。
- 4 センタードライテープをはがします。
- 5 「9-6 ヒーターの交換 (タブシールユニット)」を参照して、ヒーターを取り外してください。
- 6 傷んだガラステープ、サーコンシートをきれいに取り外します。
注! 粘着のりが残っている上にサーコンシート、ガラステープを貼りますと、シール面に悪影響をおこします。粘着のりが残っている場合はアルコール (エタノール) できれいに拭き取ってください。
- 7 新しいサーコンシート、ガラステープを貼り付けてください。
- 8 5で外したヒーターを取り付けてください。
- 9 4で外したセンタードライテープを貼り付けてください。
- 10 3で外したプリントテープを取り付けてください。
- 11 タブシールユニットをレバーに取り付け、ヒーター線のコネクタを取り付けてください。



9-8 温度センサーの交換

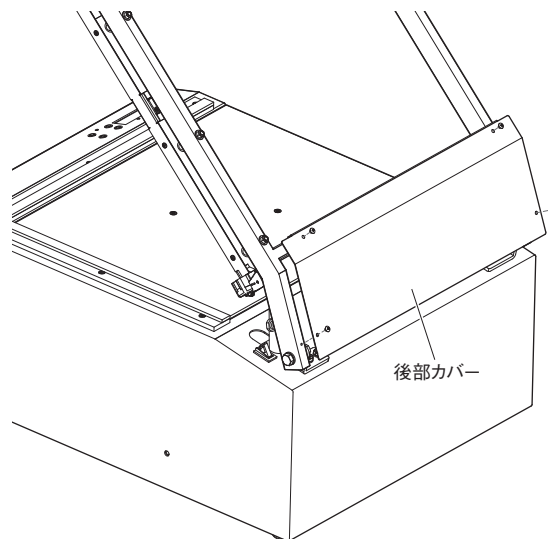
【必要な工具】 オフセットドライバー

【交換の目安】 温度センサーの破損

※温度センサーは単品販売しています。

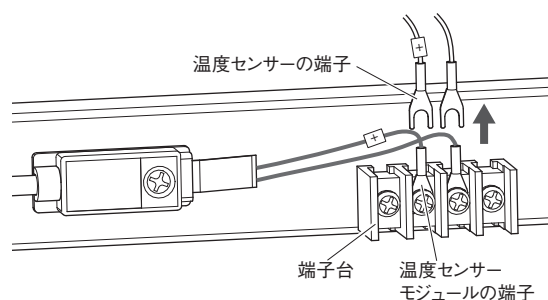
温度センサーはL型シールの側面に取り付けてあります。

- 1 後部カバーを固定しているビス(4本)を取り外し、後部カバーを取り外してください。

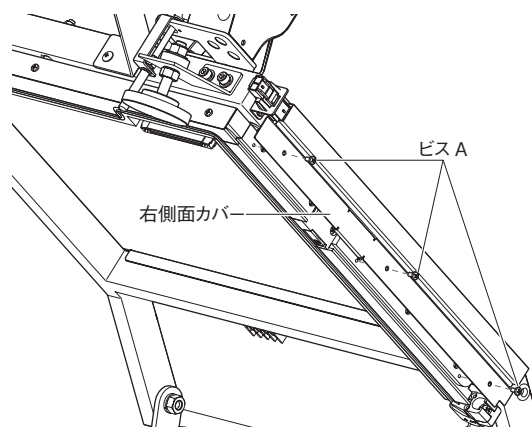


- 2 レバー後部にある端子台から温度センサーの端子を外します。

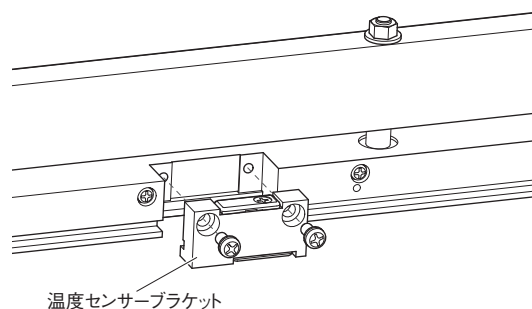
注意 温度センサーモジュールの端子は外さないでください。



- 3 ビス A (3本)を取り外し、右側面カバーを取り外します。



- 4 温度センサーブラケットを固定しているビス(2本)を取り外し、温度センサーブラケットを取り外します。



温度センサーの構造は、右イラストのような部品構成になっています。

- 4 で取り外した温度センサーブラケットから、固定板 A、B を取り外し、交換する温度センサーを取り外します。

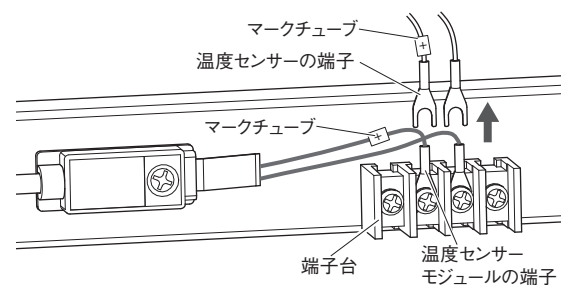
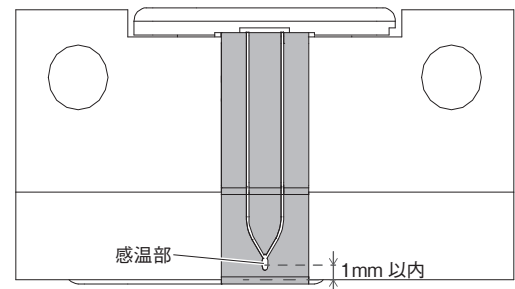
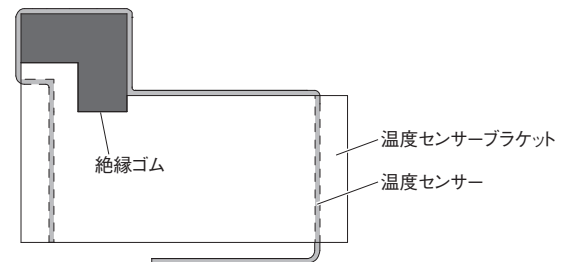
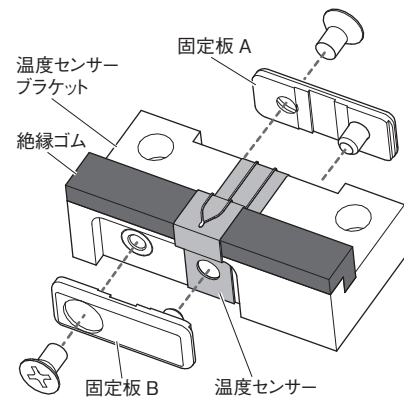
- 新しい温度センサーを温度センサーブラケットの取付面に沿わせて、5 で外した固定板 A、B を取り付け、固定します。

- 注意** 感温部の位置が右イラストの通り、温度センサーブラケットの端から 1mm 以内の位置にあることを確認してください。
温度センサーの感温部が指定の位置にくるように取り付けてください。温度センサーの位置がずれたり、取り付けを忘れると製品が正常に働かなくなります。

- 4 で外した温度センサーブラケットを右側面シールバーに取り付けてください。
- 温度センサーのハーネスをシールバーの溝に通してから、3 で外した右側面カバーを取り付けてください。
- 新しい温度センサーの端子を端子台に取り付けてください。

- 注!** 温度センサーと温度センサーモジュールのマークチューブ (+) の端子同士が同じになるように取り付けてください。

- 1 で取り外した後部カバーを取り付けてください。



- 注!** 向かって左側がマークチューブ (+) です。